

編集後記

国立ト私立トイウ事ニ就テ考エテミヨウ。大学ニ例ヲトツテミルト 国立大学ニテハ経費ハ国庫カラ出ル。金儲ケヲシナクテモヨイ。学生ノ入学金ヤ授業料等ハ安イ。私立デハ自家経営ヲセネバナラズ 学生モ多額ノ経費ヲ負担セネバナラヌ。コレニハ種々ノ理由ガアロウ。例エバ 国立大学ハ国ノ必要上カラ出来タモノデアリ 私立ハ勝手ニ作ツタモノダカラ 国ガ面倒ヲ見ルワケニユカヌト云ウ様ナ点モアロウ。然シ 私立大学モ国ノタメニハ大イニ役立ツテイルノデアルカラ 国ガ知ラヌ顔ヲシテイルノモ ドウデアロウカ。国庫ノ金ハ国民ノ税金デアル。私大ノ職員モ 私大ノ学生ノ父兄モ 国ヘ税金ヲ納メテイル。国ノ金ハ国民全体ノ金デアル。ソレヲ国立大学ヘハ支出スルガ 私大ヘハ支出シナイト云ウ点モ納得出来ナイ。ツマリ私大関係者ハ国大関係者ニ比ベテ損ヲシテイル。国税ヲ納メテイル者ハ 一様ニ国カラノ配分ヲ受ケルノガ本筋ダ。ト云ツテモ私学ニイクラデモ国カラ金ヲ出スワケニモユカヌ コノ辺ニ難シイ点ガアルガ 国立ハ特権ノヨウニ考エテ 大威張りデ国ノ費用ヲ使イ 私立ハアクセクト金儲ケニ奔走セネバナラヌノモドウカト思ウ。モツト スツキリシタ考エ方ハナイモノカ。普段ハ習慣的ニ何トモ思ワズニイル事デモ ヨク考エテミルト 理解シガタイ事ガヨクアルモノダ ソンナ事ヲ放ツテオカズニ 根本的ニ考エテミル事ガ大切デアロウ。

話題ヲ変エテ 学生ノ特権ト云ウ事ニ就テ考エテミル。昔カラ学生ハ特権的 治外法権的ニ考エラレル面ガ多イ。学生ダカラト云ウ考エ方デアリ 学生ハコレニ甘エタ点モ少クナイ。学割リト云ウモノガアルガ 何故ニ学生ノ汽車賃ハ割引キセラレ 勤労青少年ニハソレガナイノカ。学生ハ金儲ケヲセズニ親ノスネヲ嚙ツテイルカラ安クシテオク 勤労者ハ給料ヲトツテイルカラ安クシナイト云ウノデアレバ ソノ論理ハ逆デアロウ。学生ハ学校ヘ行ケル身分デアリ 勤労青少年ハ学校ヘ行ケナイ気ノ毒ナ境遇デアル。学生ノ分ハ親ガ負担スベキデアル。ソレヲ国ガ肩代リスルト云ウ理屈ハナイ。奨学金制度モ考エテミルト難シイ問題ガアリソウダ。コレモ負担スルノハ全般デアリ利益ヲ受ケルノハ一部デアル事ノナイヨウニ考エテホシイ。国大ノ学生ガ寄宿舎ヲ要求スルノハ判ルガ ソノ借料ガ極メテ安イ事ヤ 公務員ノ官公舎等モ考エテミルト変ナ点ガアルヨウダ (昭和40年8月)

購読要項

1. 発行は毎月(年12回)とし、年間購読者を以て会員とする。
2. 会員は年間予約購読料金 1,200円を前納する。1冊料金 120円。払込みは振替口座番号 京都4772番 泌尿器科紀要編集部、或は第一銀行百万遍支店宛。
3. 入会申込みは氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先、職地位、自宅開業の別、送金方法を御記入の上編集部宛。

投稿内規

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他。寄稿者は年間購読者に限る。
2. 原稿の長さは制限しないが簡潔にする。
3. 原稿は横書き、当用漢字、平仮名、新仮名使いを用い、片仮名には括弧を要しない。400字詰原稿用紙を用いること。附表、附図はなるべく欧文にすること。
4. 文献の書式は次の如くする。著者名：誌名、巻数：頁数、年次。
例。中野：泌尿紀要、1：110、昭30。Lazarus, J. A. J. Urol., 45：527, 1941.
5. 300語以内の欧文抄録を記し、之には欧文の標題、所属機関名、ローマ字著者名を付け、なるべくタイプライターを用いること。希望の場合は当編集部にて翻訳する。抄録用の原稿を送ること。翻訳の実費は申受ける。
6. 掲載料は4頁迄毎頁600円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真は実費を申受ける。別冊20部を無料贈呈、それ以上は実費を徴収する。予め希望部数を申込むこと。特別掲載も考慮する。
7. 校正は初校のみ著者校正とし、再校以降は編集部が行う。
8. 原稿送り先は京都市左京区聖護院 京都大学病院 泌尿器科紀要編集部宛、書留便。